

「2007年9月から2013年12月までに川崎医科大学附属病院で経尿道的レーザー前立腺核出術(HoLEP)を受けられた患者さんへのお知らせ」

「前立腺肥大症に対する経尿道的レーザー前立腺核出術(HoLEP)の治療成績と性機能の検討」に関する後方視的研究について

当教室では、2007年9月より2013年12月までに、川崎医科大学附属病院において経尿道的レーザー前立腺核出術(HoLEP)を施行した患者さんについて、手術前後でアンケートを用いた自覚的な治療による変化と排尿状態と性機能の変化を検討し、後方視的研究を実施することとし、倫理委員会の承認を得ております。

本研究の目的は、HoLEPの成績および性機能の変化を検討し、今後の臨床現場に役立てることです。この研究の結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究は、カルテからのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報を抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配はありません。

この研究は学内研究費のみを使用する研究ですが、アステラス製薬、アストラゼネカ、キッセイ薬品工業、グラクソ・スミスクライン、ファイザー、旭化成ファーマ、小野薬品工業、大鵬薬品工業から学術助成金を受領しています。このことについては事前に本学の利益相反委員会へ申告し、適正に管理されています。

何かご不明なことがありましたらいつでも遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談ください。

本研究についてのお問い合わせ先

担当者：川崎医科大学附属病院 泌尿器科 金 星哲

電子メール: s.kin@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL: 086-462-1111 (内線 44171)

FAX: 086-462-1199